

2025年 第2回 全国てんかん対策連絡協議会
2025年12月21日

てんかん地域診療連体制携整備事業
福岡県てんかん支援拠点病院

福岡県てんかん治療医療連携協議会委員長

九州大学病院 脳神経内科

九州大学医学研究院 保健学部門検査技術科学分野

重藤寛史

てんかん地域診療連携体制整備事業（厚生労働省 2016年～）

福岡県てんかん支援拠点病院・九州大学病院

2023年1月23日～県より指定

- すべてのてんかん患者さんが適切なてんかん診療を受けられる
各診療科間・各医療機関間の連携強化
- すべてのてんかん患者さんが適切な福祉的支援を受けられる
利用可能な福祉的支援の情報提供
- てんかんへの正しい理解を深める
医療機関等の職員の専門性を高める
一般市民への情報発信、啓発運動

2023年 1月28日 プレスリリース

福岡県のマスコミに対してプレスリリースを行い、NHK、RKBなど地元テレビニュースにて九州大学病院がてんかん支援拠点病院に指定されたことが伝えられた。



2023年1月28日 RKBニュース (YouTubeより <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/298342?display=1>)

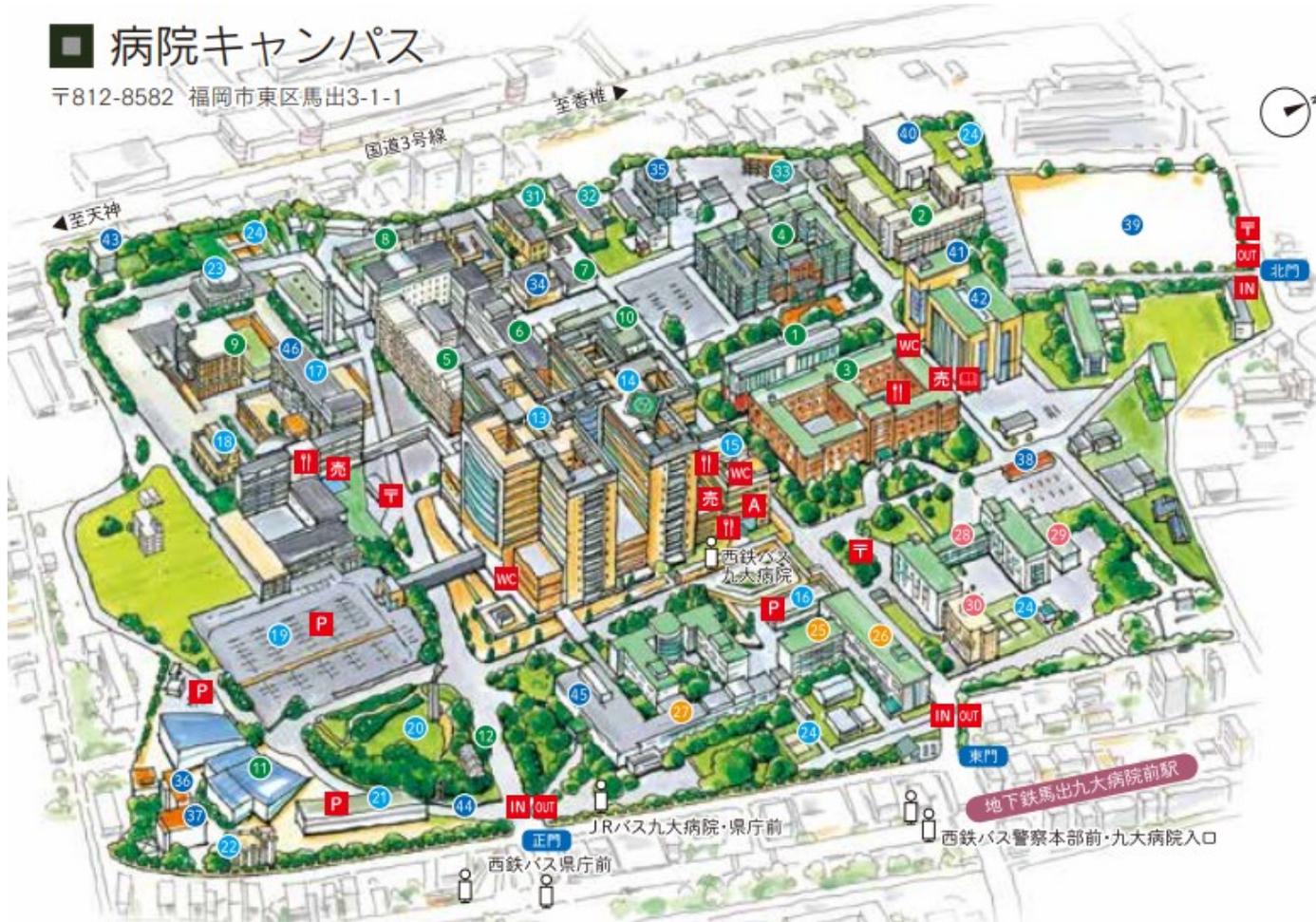


2023年1月30日 NHKニュース (YouTubeより <https://www3.nhk.or.jp/fukuoka-news/20230130/5010019046.html>)

九州大学病院

■ 病院キャンパス

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1



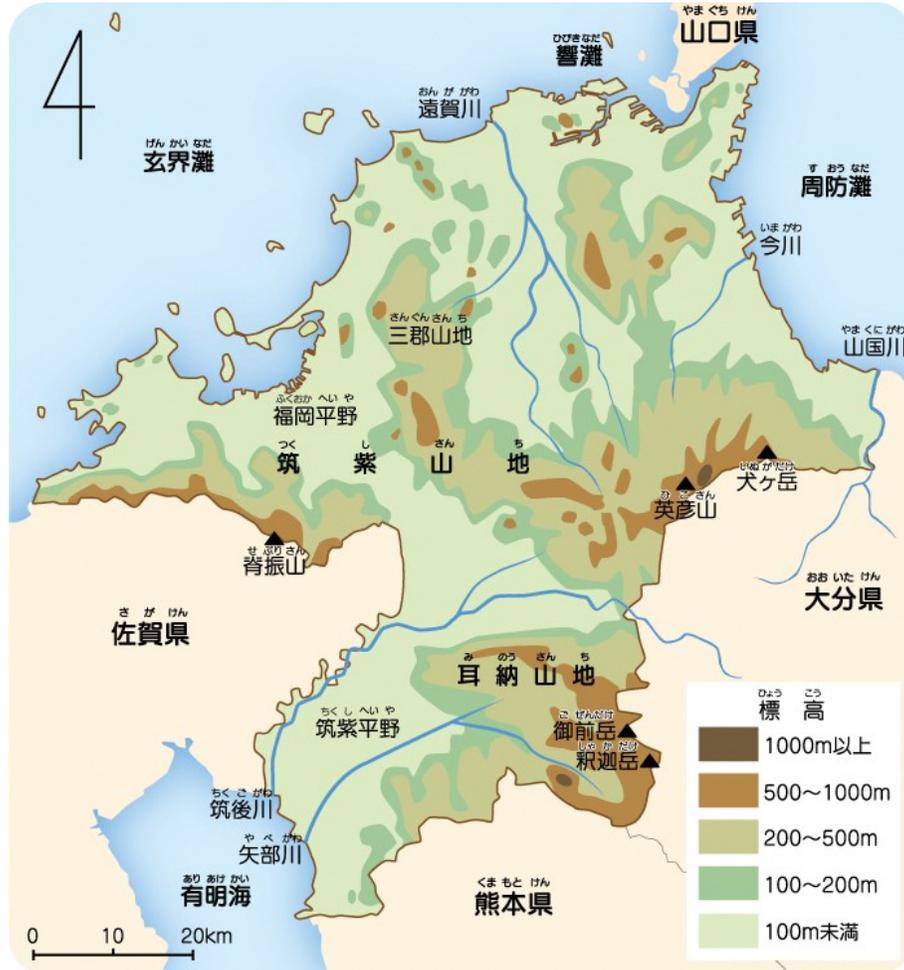
病床数	1235 床
外来患者	3137 人/日
入院患者	1275 床
外来脳波計	4
長時間脳波	4
MRI	6
PET	1
MEG	1→0

九州大学病院ブレインセンター内に事務局を配置
専任事務員を雇用。相談受付窓口電話を設置
専任事務員および医療連携室職員が平日の10時～15時に対応可能

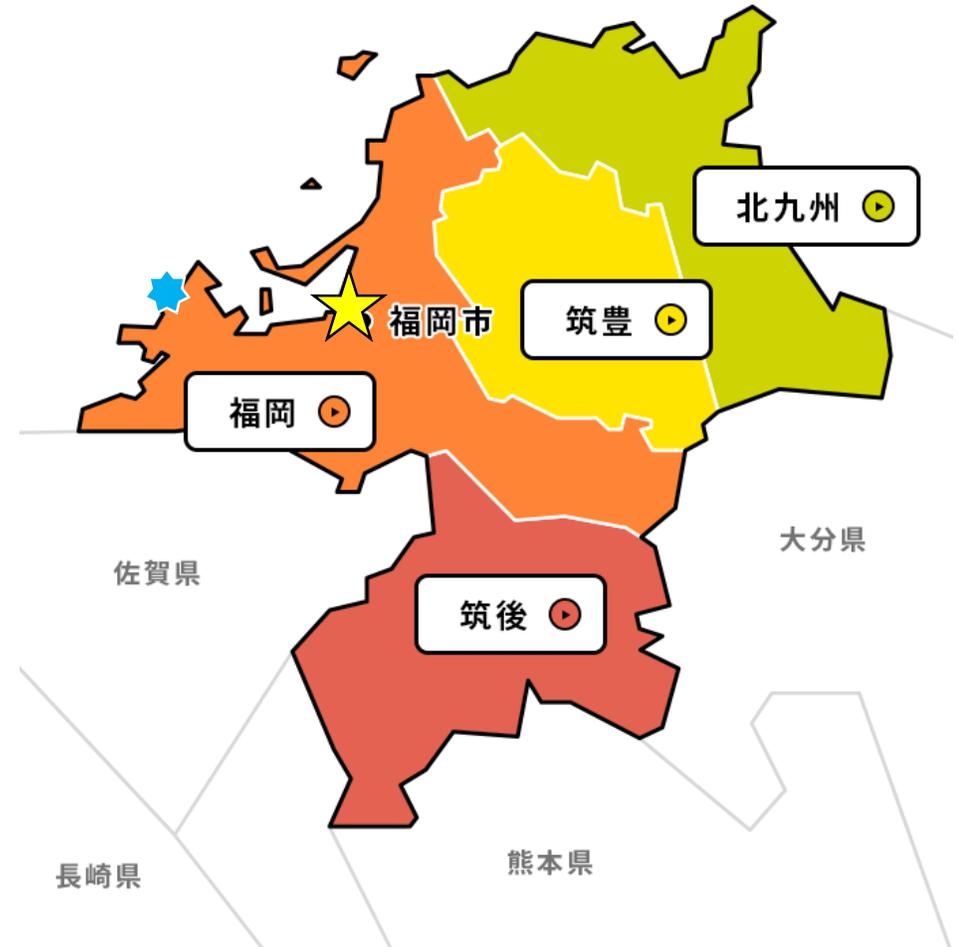


092-642-4379

福岡県の地理



福岡県庁ホームページより



内閣府 地方創生推進事務局ホームページより

福岡県てんかん治療医療連携協議会

九州大学病院	保健学部門教授
	脳神経内科科長
	脳神経外科助教
	医療連携室
福岡歯科大学病院	小児科学分野教授
久留米大学病院	精神神経科准教授
北九州総合病院	小児科部長
飯塚病院	脳神経内科部長
福岡県精神保健福祉センター	センター長
福岡市精神保健福祉センター	センター長
北九州市立精神保健福祉センター	センター長
日本てんかん協会福岡支部	代表
	副代表
	元日本てんかん協会常務理事
福岡県保健医療介護部健康増進課 こころの健康づくり推進室	

利用できる制度

■自立支援医療制度

てんかんの診断で通院している方は誰でも利用できます。公的な医療保険制度では医療費の3割が自己負担となりますが、この制度を利用すれば自己負担額が1割ですむ場合があります。自己負担額の上限は、収入によって異なります。また、この制度はすべての医療機関で利用できるわけではありません。

■精神障害者保険福祉手帳制度

てんかん患者さんに対して、税の優遇や公共交通機関の割引など、生活に関わる費用の一部を援助してくれる制度です。てんかん発作のタイプに関わる一定の条件を満たしている患者さんのみが対象となります。申請は市区町村が窓口となり、自立支援医療制度と同時に申請することができます。

■障害年金

てんかん発作のため就労や生活が困難な患者さんに支払われる年金のことです。てんかんに伴う障害の程度だけでなく、公的年金への加入や保険料の納付状況など、申請にはさまざまな条件が必要になります。

■高額療養費制度

高度な入院検査や外科手術を行い、1ヶ月にかかる医療費が高額となった場合に、一定の額を超えた医療費が戻ってくる制度です。

■療育手帳

児童相談所または知的障害者更生相談所から知的機能が一定の状態にあると認定された方を対象に、税の優遇や公共交通機関の割引、手当ての支給を受けられる制度です。

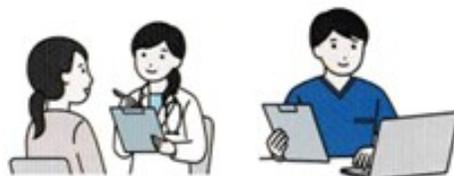
それぞれの制度の利用対象となるかは、主治医や病院のソーシャルワーカーにご相談ください。

また、申請方法や詳細については、お住まいの市区町村の窓口へお問い合わせください。

当院でも「てんかん医療支援コーディネーター」が相談にのっておりますので、ご相談ください。

てんかん支援拠点病院の主な役割

- てんかん治療医療連携協議会の設置・運営
- てんかん患者及びその家族への専門的な相談支援・治療
- 県内の医療機関等への助言・指導
- 関係機関との連携・調整
- 医療従事者等に対する研修実施
- 患者・家族、地域住民等への普及啓発
- てんかん診療支援コーディネーター（医療・福祉に関する国家資格者）の配置
- 全国拠点機関との連携



福岡県てんかん支援拠点病院

〒812-8582

福岡市東区馬出3-1-1 九州大学病院

事務局(相談窓口):092-642-4379



<https://epilepsy.kyushu-u.ac.jp/>

「てんかん」は 身近な疾患です

「てんかん」について知りましょう



福岡県てんかん支援拠点病院
九州大学病院

《てんかんとは》

脳の神経細胞が異常発火を起こすことで、反復性の発作(てんかん発作)を引き起こす神経障害の一種です。てんかん発作は、全身を震わせる全身けいれん以外にも、意識障害、自動運動、感覚異常、精神症状など、さまざまな症状を引き起こすことがあります。乳幼時期から、思春期、挙児予定の女性、働き盛りの人、そして高齢者まで、いずれの年齢でも発症し、その割合は約100人に1人です。患者さんの数は全国で約100万人、福岡県で約4万人と推計されています。

てんかん発作のさまざまな症候(一例)

一点を凝視して
口をもぐもぐさせる

全身性のけいれん



意識の無くなる発作

●突然、動作が止まり、眼球が上転する。呼びかけに反応しない。●急に反応がなくなり、一点を凝視して口をもぐもぐさせる。●突然、その場にそぐわない無目的な行動を起こす。

意識の無くならない発作

●手足が意図せず突然動く。●手足が一瞬だけピクッと動きものを落とす。●突然光が見えたり物がゆがんで見えたりする。●体の一部にしびれが出て広がる。●急に音やメロディーが聞こえる。●急に言葉が理解できないようになる。●お腹に込み上げるような不快な感覚が出てくる。

全身性のけいれん

突然意識を失い両手足を突っ張る(強直発作)

ガクガクと大きく動く(間代発作)

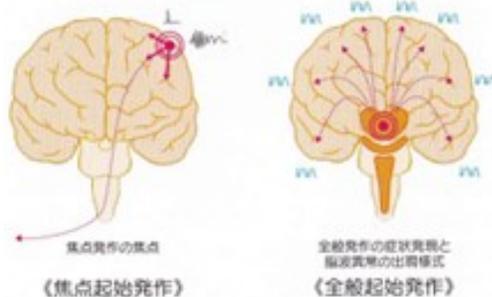
動作が止まり、いびきをかいて眠り、しばらく反応がない

30分から1時間経つと普段通りになる

てんかんの診断

診断のためには詳細な問診、脳波、脳MRI検査が必要です。てんかんに似た疾患、例えば、不整脈や循環器系が原因の意識消失、心因性のけいれん、認知症などの鑑別が必要です。また、原因も、遺伝的素因、脳の一部の構造異常、脳の炎症や外傷の後遺症、脳卒中、加齢変化など多岐にわたります。発作症状に関する情報や脳波検査などの結果をもとに、脳の中でどのような拡がり方をしているかを医師が判断します。小児発症てんかんの中には自然に発作が消失する良好な経過をとる症候群がある一方、発作自体が脳症を進行させる症候群もあります。高齢発症のてんかんは認知症との鑑別が必要な場合があります。

発作の部類 焦点起始発作と全般起始発作



脳波・脳MRI検査

外来で30分ほどの脳波検査を行います。1度の脳波検査で異常が出ない場合もあるので、数回の記録や、眠った状態での記録が必要なことがあります。脳腫瘍はじめ脳の形態異常がないかを調べるために、特殊な条件を用いて脳MRI検査を行います。



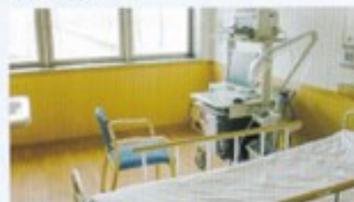
(脳波)



(脳MRI)

長時間ビデオ脳波モニタリング

外来の脳波検査だけでは診断がつかない場合や、てんかん手術前に評価を行う場合は、数日入院して、脳波と症状の記録を続ける長時間ビデオ脳波モニタリング検査を行います。



(九州大学病院脳神経内科の長時間ビデオ脳波モニタリング室)

てんかんの治療

約7割は抗てんかん発作薬で発作が治まります。1剤で十分な効果がない時には複数の薬剤を併用することもあります。

抗てんかん発作薬の効きにくい場合は脳の一部を切除する手術や、ペースメーカーの様な電気刺激装置を胸に埋めて首のところにある神経を刺激する迷走神経刺激治療が有効な場合があります。

うつや不安症などの精神症状、神経発達障害、認知症などが合併する場合は、その治療も必要です。



九州大学病院は「福岡県てんかん支援拠点病院」として
県内におけるてんかん診療連携体制の整備を進めてまいります。



てんかんって何？



どんな検査があるの？



治療方法は？



発作が起こった時



注意すること

お知らせ



利用できる制度

てんかんがある方には医療費の助成や生活支援の福祉サービス等、さまざまな社会保障制度を利用することができます。

てんかんの保健福祉行政(利用できる福祉資源)



相談窓口

当院にはてんかん診療支援コーディネーターが窓口となり、院内連携及び地域のクリニックや病院等との連携体制をとっています。地域のクリニックや病院からの紹介も窓口で受け付けています。

相談窓口(てんかん診療支援コーディネーター)



福岡県てんかん支援拠点病院研修会

医療・福祉関係者のためのWEBセミナー

第1回 2023年2月8日 結節性硬化症

「結節性硬化症の診断とてんかんの薬物療法

「結節性硬化症の外科治療」

第2回 2024年11月22日 てんかん患者が利用できる社会保障制度について

「てんかんで利用できる医療制度」

「基幹相談支援センターの訳輪ありと障がい者就労支援に関する制度について」

「就労に関する制度について」

第3回 2024年11月6日 てんかんと精神症状

「てんかんとうつ症状」

「てんかんと精神病症状」

「心因性非てんかん発作」

第4回 2025年11月6日 てんかんの移行期医療

「小児科クリニックにおけるてんかん患者への対応」

「市中救急病院小児科におけるてんかん患者への対応」

医療者向け2部門合同WEBセミナー

第4回 福岡県難病診療連携拠点病院研修会 第1回 福岡県てんかん支援拠点病院研修会

今回の研修会は、難病診療連携拠点病院とてんかん支援拠点病院が合同で行います。指定難病のうち、てんかんの症状がみられる疾患を取り上げ、診断や治療の情報提供、医療連携や調整の構築を目的とします。



日時 2023年2月8日(水) 19:00～20:15

Web入室18:30～

参加者 福岡県内の難病・てんかん診療にあたる医師、歯科医師ならびに医療従事者
(事前予約者先着290名まで)

オンデマンド配信 2023年2月13日(月)～3月5日(月)

*オンデマンド配信はすべてのお申込み者が閲覧可能です。

参加申し込み締切 2023年1月31日(火)まで

*福岡県医師会会員の方へ

第1回福岡県てんかん支援拠点病院研修会では日本医師会生涯教育講座合計「1単位」取得できます。

プログラム

- 挨拶
- 「福岡県難病ネットワーク事業」の紹介
- 「てんかん支援拠点病院」の紹介

テーマ「結節性硬化症の診断と最新の治療」

講演1 「結節性硬化症の診断とてんかんの薬物治療」

講演2 「結節性硬化症の外科治療」

九州大学病院脳神経内科 科長 教授
磯部 紀子

九州大学病院脳神経内科 診療講師
松瀬 大

九州大学保健学部門検査技術科学分野 教授
重藤 寛史

国際医療福祉大学医学部 脳神経内科 准教授
福岡山王病院 脳神経内科 副部長

上原 平

飯塚病院 脳神経外科 診療部長
迎 伸孝

- 申込みフォームまたは二次元コードにアクセスし、必要事項をご入力の上お申し込みください。
申し込み完了メールが届いたら受付完了となります。
- 申込みフォームURL
<https://forms.gle/HziAkpxC3EiweiET8>



お問い合わせ先

九州大学病院
未診断・未指定難病相談支援センター
E-mail: bundiag@jimu.kyushu-u.ac.jp

共催：九州大学病院 福岡県難病医療連絡協議会
福岡市医師会

協力：九州大学病院アジア遠隔医療開発センター

難病に指定されている結節性硬化症に合併するてんかんに関して

内科的立場から

福岡山王病院脳神経内科 副部長
上原 平

外科的立場から

飯塚病院脳神経外科 診療部長
迎 伸孝

参加者：165名（オンデマンド視聴 80名）
医，歯科医師，福祉関係者，その他医療従事者

全画面表示を終了するには **Esc** キーを押してください

医療・福祉関係者のためのWEBセミナー

第2回 福岡県てんかん支援拠点病院研修会

てんかん患者さんが利用できる医療・福祉制度があるにもかかわらず、患者さんだけでなく、医療の側も認識していないことがあります。そこで今回は、てんかん医療において知っておくべき医療・福祉制度についての研修会を開催します。

2023年11月22日(水) 19:00～20:15 (WEB入室 18:30～)

オンライン (Zoom) 福岡県のでんかん診療にあたる医師 歯科医師ならびに医療・福祉関係者

参加費 無料

プログラム

テーマ
～てんかん患者が利用できる社会保障制度について～

- 挨拶 重藤 寛史 九州大学九洲院医学研究院_保健学部門 検査技術科学分野・九州大学病院_脳神経内科
- てんかんで利用できる医療制度 室岡 明美 九州大学病院_医療連携センター てんかん診療支援コーディネーター
- 基幹相談支援センターの役割と 障害者の就労支援に関する制度について 栗山 信介 福岡市東区第2障がい者基幹相談支援センター 主任コーディネーター_相談支援専門員
- 就労に関する制度について 美和 朝子 社会福祉法人さつき会 障害者就業・生活支援センターはまゆう 就業支援員

オンデマンド配信

2023年11月27日(月)～12月18日(月) すべてのお申込み者が閲覧可能です

福岡県医師会会員の方へ

第2回福岡県てんかん支援拠点病院研修会では 日本医師会生涯教育講座合計「1単位」取得できます

右の2次元コードまたは下のURLにアクセスし 必要事項をご入力の上お申し込みください 申し込み完了メールが届いたら受付完了となります <https://forms.gle/mFkvio3jdPqYs4G8A>



参加申込締切

2023年11月21日(火)まで

福岡県てんかん支援拠点病院 九州大学病院 福岡県てんかん治療医療連携協議会 九州大学病院アジア逸陽医療開発センター

お問い合わせ先 九州大学病院内 福岡県てんかん支援拠点病院事務局 E-mail: epilepsy@jimu.kyushu-u.ac.jp

てんかんで利用できる医療制度
九州大学病院医療連携センター
てんかん医療支援コーディネーター
室岡明美

基幹相談支援センターの役割と障害者の就労支援
に関する制度について
福岡市東区第2障害者基幹相談支援センター
主任コーディネーター 相談支援専門員
栗山信介

就労に関する制度について
社会福祉法人さつき会障害者・就業・生活支援
センターはまゆう 就業支援員
美和朝子

参加者：35名

医療・福祉関係者のためのWEBセミナー

第3回 福岡県てんかん支援拠点病院研修会

てんかんはメンタルの問題を併存することが多く、また、ストレスや睡眠不足で発作が出やすくなります。そこで今回は、てんかんと精神状態の関係を専門医から学ぶ研修会を開催します。

2024年11月6日(水) 19:00～20:15 (WEB入室 18:30～)

オンライン (Zoom) 福岡県のでんかん診療にあたる医師 歯科医師ならびに医療・福祉関係者

定員 250人(先着順)

参加費 無料

プログラム

テーマ
～てんかんと精神症状～

- 挨拶・司会 重藤 寛史 九州大学大学院医学研究院 保健学部門 検査技術科学分野 教授・九州大学病院 脳神経内科
- てんかんとうつ症状 本岡 大道 久留米大学医学部神経精神医学講座 てんかん診療担当 教授
- てんかんと精神病症状 安元 眞吾 久留米大学医学部神経精神医学講座 准教授
- 心因性非てんかん発作 増本 政也 久留米大学医学部神経精神医学講座 助教

オンデマンド配信

2024年11月8日(金)～11月29日(金)
すべてのお申込み者が閲覧可能です

福岡県医師会会員の方へ

第3回福岡県てんかん支援拠点病院研修会では
日本医師会生涯教育講座合計「1単位」取得できます

※オンデマンド閲覧のみでは単位取得はできません



参加申込締切

2024年11月5日(火)まで

右のQRコードまたは下のURLにアクセスし
必要事項をご入力の上お申し込みください
申し込み完了メールが届いたら受付完了となります
<https://forms.gle/KqCdj7nqHq1vagt28>

福岡県てんかん支援拠点病院 九州大学病院
福岡県てんかん治療医療連携協議会

九州大学病院アジア遠隔医療開発センター

お問い合わせ先 九州大学病院内
福岡県てんかん支援拠点病院事務局
E-mail : epilepsy@jimu.kyushu-u.ac.jp

てんかんとうつ症状
久留米大学医学部神経精神医学講座
本岡大道

てんかんと精神病症状
久留米大学医学部神経精神医学講座
安元眞吾

心因性非てんかん発作
久留米大学医学部神経精神医学講座
増本政也

参加者：198名（オンデマンド視聴 106名）
医師、看護師、福祉士、生活支援員、介護福祉士、就労継続支援員、他様々な職種

第4回 福岡県てんかん支援拠点病院研修会

開催主旨

保育園・幼稚園～小・中・高校生くらいまでの年齢で、てんかん発作とはどんなものか、学校での対応はどうすればよいのか、抗てんかん発作薬にはどのようなものがあるのか、神経発達症とどんな関係があるのか。てんかんについて専門医から学ぶ研修会を開催します。

日時

2025年10月29日(水) 17:30～19:00 (WEB入室17:00～)

開催方法

オンライン
(Zoom)

対象

福岡県のでんかん診療にあたる医師
歯科医師ならびに医療・福祉・教育関係者

定員

250人
(先着順)

参加費
無料

プログラム

● 挨拶・司会

重藤 寛史

九州大学大学院医学研究院 保健学部門
検査技術科学分野 教授・
九州大病院 脳神経内科

● 市中救急病院小児科における

てんかん患者への対応

石井 雅宏

北九州総合病院
小児科 部長

● 小児科クリニックにおける

てんかん患者への対応

徳永 洋一

医療法人徳栄会
とくなが小児科クリニック
院長

オンデマンド配信

2025年10月31日(金)～11月21日(金)

すべてのお申込み者が閲覧可能です

福岡県医師会会員の方へ

第4回福岡県てんかん支援拠点病院研修会では
日本医師会生涯教育講座合計「1.5単位」取得できます

※オンデマンド閲覧のみでは単位取得はできません

申込方法

右のQRコードまたは下のURLにアクセスし
必要事項をご入力の上お申し込みください

Googleフォーム送信後に「参加申し込みを承りました」と表示されたら受付完了です。

<https://forms.gle/cvXbzHJ9hzRS9oFd8>



参加申込締切

2025年10月28日(火)まで

共催

福岡県てんかん支援拠点病院 九州大病院
福岡県てんかん治療医療連携協議会

協力

九州大病院アジア遠隔医療開発センター

お問い合わせ先

九州大病院内

福岡県てんかん支援拠点病院事務局

E-mail: epilepsy@jimu.kyushu-u.ac.jp

小児科クリニックにおけるてんかん患者への対応
とくなが小児科クリニック 院長
徳永洋一

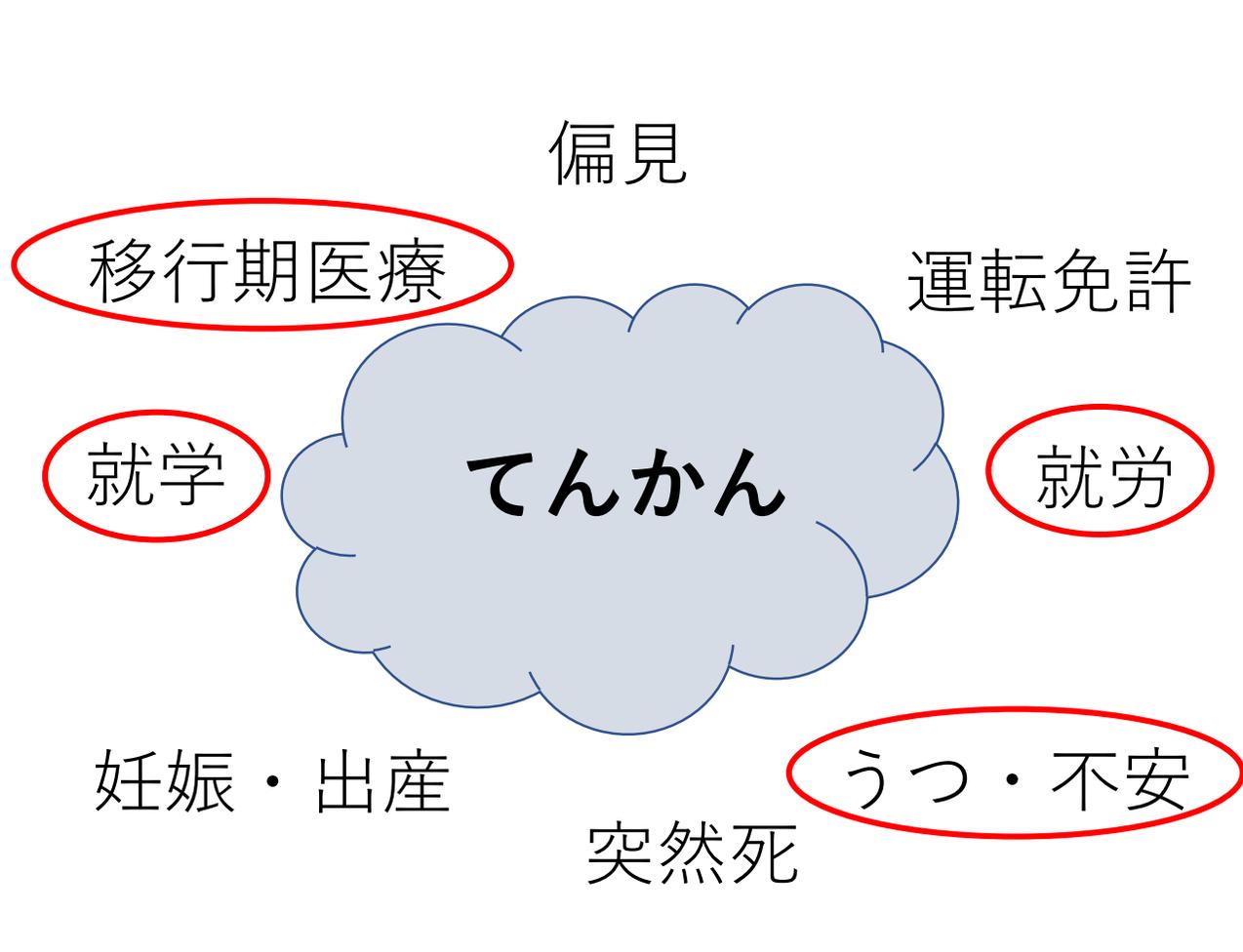
市中救急病院小児科におけるてんかん患者への対応
北九州総合病院 部長
石井雅宏

参加者：232名（オンデマンド視聴 154名）

看護師、特別支援学校教諭、養護教諭、保育士、社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員、医師など

てんかん支援拠点病院の条件

てんかんをとりまく問題とその対応



保健福祉行政

自立支援医療
福祉手帳

てんかんの啓発

日本てんかん協会
2月 世界てんかんの日
3月 パープルデイ
8月 てんかん協会講習会
10月 てんかん月間

てんかん総合講座

共催 : 日本てんかん協会福岡支部、福岡県てんかん支援拠点病院

第34回 2023年8月25日 福岡市民福祉プラザ

「福岡県てんかん支援拠点病院について」

「てんかんの薬物療法」

「手術で治るてんかん」

第35回 2024年8月5日 福岡市民福祉プラザ

「成人のてんかんについて」

「てんかんの基礎対応と小児のてんかんについて」

第36回 2025年8月4日 福岡市民センターホール

「てんかんの基礎知識」

「小児てんかん～診断から移行まで」

「てんかん診療での心理職の仕事～人生の物語を聴くということ」

てんかん総合講座

— 専門職から当事者まで —

2023 年 8 月 25 日 (金)
10時～15時

会 場 福岡市市民福祉プラザ (ふくふくプラザ)
1階ふくふくホール

【主 催】 福岡県てんかん支援拠点病院 九州大学病院
公益社団法人日本てんかん協会
公益社団法人日本てんかん協会福岡県支部

【協 賛】 福岡てんかん懇話会
社会福祉法人さざなみ福祉会

【後 援・申請中】

福岡県・福岡市・福岡県教育委員会・福岡市教育委員会
福岡県社会福祉協議会・福岡市社会福祉協議会

時 間	開 催 内 容
9:30	受付開始
10:00	開会挨拶 日本てんかん協会福岡県支部代表
10:05 ～ 10:40	『てんかん地域診療連携体制整備事業について』 福岡てんかん支援拠点病院九州大学病院 重藤寛史
10:45 ～ 12:15	講演 1 『てんかんの薬物療法』 九州大学病院 脳神経内科 重藤寛史
12:15 ～ 13:15	昼休み
13:15 ～ 13:30	当事者の体験発表
13:30 ～ 15:00	講演 2 『手術で治るてんかん』 九州大学病院 脳神経外科 下川熊史



参加者：67人



成人のてんかんについて
てんかん支援拠点病院・九州大学病院
重藤寛史

てんかんの基礎対応と小児のてんかんについて
福岡歯科大学 総合医学講座 小児科学分野
鳥巢 浩幸

てんかん当事者の体験発表

参加者：212人
福祉関係者を筆頭に、医療関係者、教育関係者、患者本人、患者家族など
←参加費無料、県から学校関係者へも周知

日時 2024年
8月5日
10時～15時

「てんかん総合講座」は、てんかんの総合的リハビリテーションが進展することを目的として開催します。日ごろ支援に取り組んでいる福祉・教育・医療・就労等の各分野で働く専門職の方や、てんかんの当事者や家族の方々が、てんかんに関する最新の情報や適切な対応法などの知識を多方面から学ぶことができます。

会場 福岡市市民福祉プラザ(ふくふくプラザ)
1階ふくふくホール 福岡市中央区芝罘3-3-30
地下鉄 唐人町駅 下車徒歩7分
高鉄バス 唐門バス停から徒歩5分/福大寄居高校前バス停すぐ

参加費
無料

内容 「成人のてんかんについて」
「てんかんの基礎対応と小児のてんかんについて」

主催 公益社団法人日本てんかん協会
公益社団法人日本てんかん協会福岡県支部
福岡県てんかん支援拠点病院 九州大学病院
※2023年1月に九州大学病院が福岡県のてんかん支援拠点病院に指定されました。
後援 福岡てんかん懇話会・社会福祉法人さざなみ福祉会

日本てんかん協会福岡県支部
〒810-0062 福岡市中央区芝罘3-3-30
福岡市市民福祉プラザ4階 福岡市精神保健福祉センター内
事務局Tel・FAX(自動切替) 092-712-6390
<https://www.jea-net.jp/>



【ホームページ】

福岡県てんかん支援拠点病院
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
九州大学病院内
事務局(輪診窓口)Tel 092-642-4379
<https://epilepsy.kyushu-u.ac.jp/>



【ホームページ】



増える高齢者の「てんかん」 認知症と間違えて見逃されるケースも



「てんかん」正しい理解を 専門医が講演

高齢者の発症増加

福岡県支部

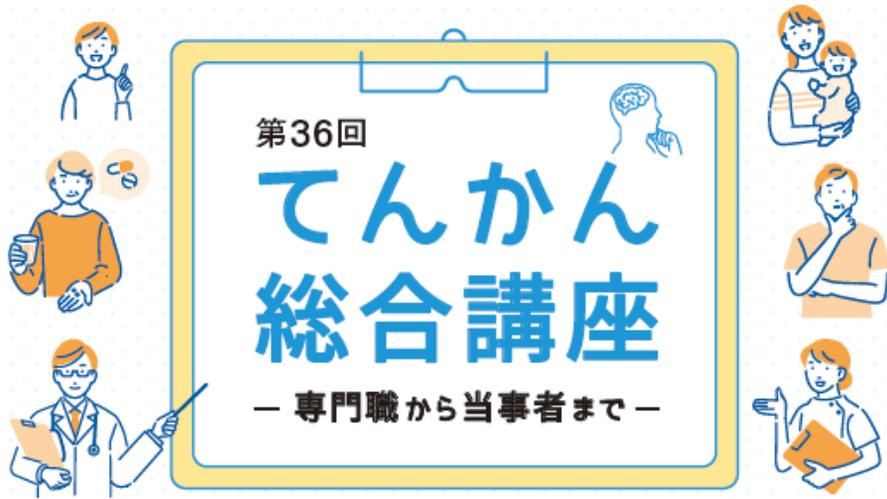


公益社団法人
日本てんかん協会

てんかん総合講座

症状の違いやてんかんと間違われやすい
症状などについて専門の医師が説明

登録



てんかんの基礎知識
 福岡山王病院 てんかん・すいみんセンター
 上原 平

小児てんかん～診断から移行まで
 福岡市立こども病院 小児科
 鳥尾 倫子

日時 2025年

8月4日月

10時～16時

「てんかん総合講座」は、てんかんの総合的リハビリテーションが発展することを目的として開催します。日ごろ支援に取り組んでいる福祉・教育・医療・就労等の各分野で働く専門職の方や、てんかんの当事者や家族の方々が、てんかんに関する最新の情報や適切な対応法などの知識を多方面から学ぶことができます。

会場 博多市民センターホール 福岡市博多区山王1-13-10

JR博多駅筑紫口より 徒歩21分

地下鉄 東比恵駅 徒歩15分

西鉄バス 山王公園前 徒歩3分(天神や博多からバスが出ています)

※駐車場は少ないので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

参加費
無料

内容 1.「てんかんの基礎知識」

2.「小児てんかん～診断から移行まで～」

3.「てんかん診療での心理職の仕事～人生の物語を聴くということ～」

主催 | 公益社団法人日本てんかん協会福岡県支部 福岡県てんかん支援拠点病院 九州大学病院
 後援 | 福岡てんかん懇話会・社会福祉法人さざなみ福祉会

日本てんかん協会福岡県支部
 〒810-0062 福岡市中央区京戸3-3-39
 福岡市市民福祉プラザ4階 福岡市精神保健福祉協議会内
 事務局Tel・FAX(自動切換) 092-712-6390
<https://www.jea-net.jp/>



【ホームページ】

福岡県てんかん支援拠点病院
 〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
 九州大学病院内
 事務局(相談窓口)Tel 092-642-4379
<https://epilepsy.kyushu-u.ac.jp/>



【ホームページ】

当事者の体験発表 2名

参加者：341人

福祉関係者を筆頭に、医療関係者、教育関係者、患者本人、患者家族など

市民公開講座

第1回 市民公開講座 2024年3月26日 福岡 RESOLA ホール
「認知症と高齢者てんかん
「てんかんともの忘れはどう関係している？」

第2回 市民公開講座 2025年3月1日 JR博多シティ大会議室
「成人のてんかんについて」
「てんかんの基礎対応と小児のてんかんについて」

第3回 2026年3月予定

3月26日

パープルデイ

全画面表示を終了するには

Esc

キーを押してください

支援拠点病院

市民公開講座

ものわすれが 気になりませんか？



テーマ **てんかんと認知障害**

九州大学大学院医学研究院
保健学部 検査技術科学分野 分野長
重藤 寛史 先生

九州大学病院
脳神経内科 臨床助教
向野 隆彦 先生

入場
無料

日時

2024年3月26日 18:30~20:00 (開場18:00~)

会場

福岡RESOLAホール
(レソラNTT夢天神ホール)
福岡市中央区天神2-5-55 レソラ天神5F

対象

どなたでも
ご参加いただけます

定員

250名

申込方法

右のQRコードまたは下のURLにアクセスしお申し込みください

URL <https://forms.gle/eT4iie7rpNJJnGxg9>

申し込み完了メールが届いたら受付完了となります
(複数名で参加される場合は必ず人数分お申し込みください)
(上記申し込みが困難な方は 当日受け付け致します)

申込用QRコード



お問い合わせ
福岡県てんかん支援拠点病院
(九州大学病院)

T E L : 092-642-4379 (月・水・金)
E-mail : epilepsy@jimu.kyushu-u.ac.jp (申込専用)
U R L : <https://epilepsy.kyushu-u.ac.jp>

ホームページ



市民公開講座

2024年3月26日 パープルデイ
「てんかんと認知障害」

認知症と高齢者てんかん

福岡県てんかん支援拠点病院・九州大学病院
脳神経内科
重藤寛史

てんかんともの忘れはどう関係している
同
向野隆彦

Key 市民は認知症や物忘れに関心がある

福岡県てんかん支援拠点病院

市民公開講座

タイトル 認知症と高齢者てんかん
小児のてんかん

九州大学大学院医学研究院
保健学部門 検査技術科学分野
重藤 寛史 先生

九州大学医学部
小児科 成長発達医学分野
チョン ピンフィー 先生

日時 2025年 3月1日 日 10:00~12:00 (開場 9:30~)

会場 博多駅 JR博多シティ会議場 (大会議室 10F)
アクセス案内: (博多口)・阪急百貨店エレベーター(B3F~屋上)
・中央エレベーター(B1F~10F)
上記2ヶ所のエレベーターをご利用ください。
※10:00以前のご利用は、
(博多口)阪急百貨店エレベーターをご利用ください。

定員 130名 (先着順)

対象 どなたでも
ご参加いただけます

申込方法 右のQRコード または下のURLに アクセスしてお申込みください
URL: <https://forms.gle/STs8672akZicVVTf9>
Google フォームの参加申込完了が表示されたら 受付完了となります
(複数名で参加される場合は 必ず人数分お申し込みください)
(上記申し込みが困難な方は 当日受け付け致します)

申込用 QR コード

「お問い合わせ」
福岡県てんかん支援拠点病院
九州大学病院

TEL: 092-642-4379
E-mail: epilepsy@jimu.kyushu-u.ac.jp (申込専用)
URL: <http://epilepsy.kyushu-u.ac.jp>

ホームページ
QRコード

市民公開講座 2025年3月1日

認知症と高齢者てんかん
福岡県てんかん支援拠点病院
九州大学病院脳神経内科
重藤寛史

小児のてんかん
同 小児科成長発達医学分野
チョン・ピン・フィー

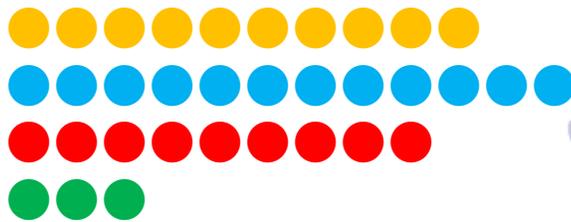
Key てんかんは身近な疾患である



福岡県内のてんかん支援ネットワーク施設(自己申請による)～地区別・科別

福岡

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



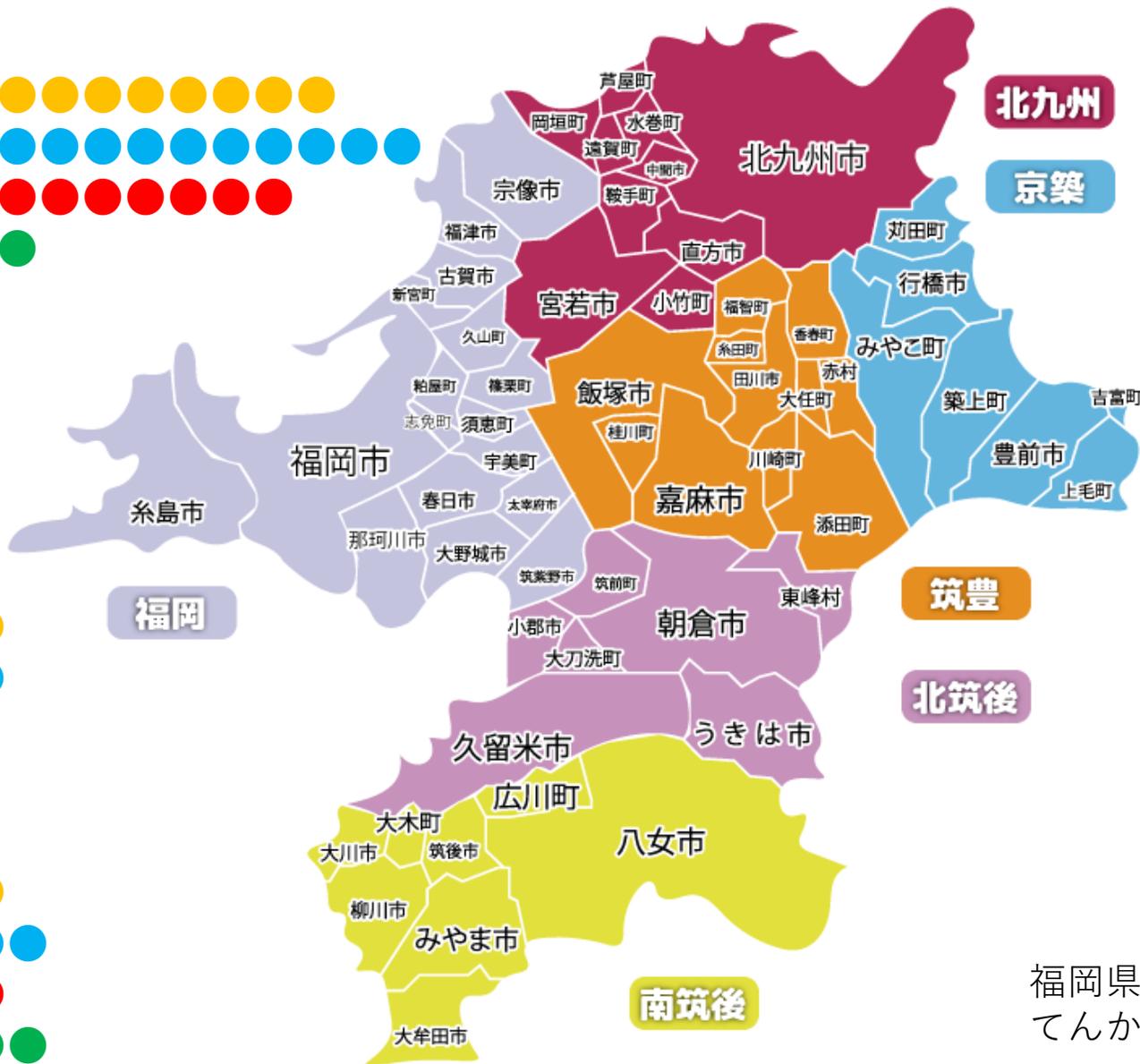
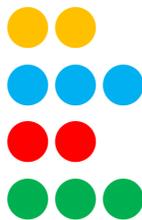
北筑後

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



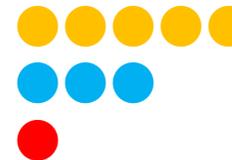
南筑後

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



北九州

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



筑豊

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



京築

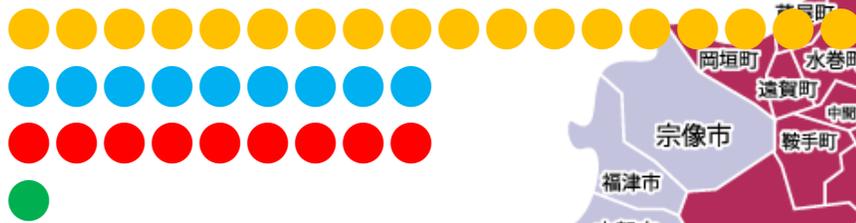
小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



福岡県内のてんかん専門医 52人～地区別・科別

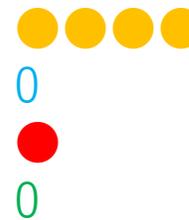
福岡

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



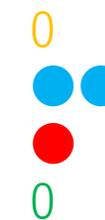
北九州

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



筑豊

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



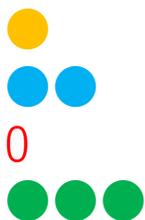
京築

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



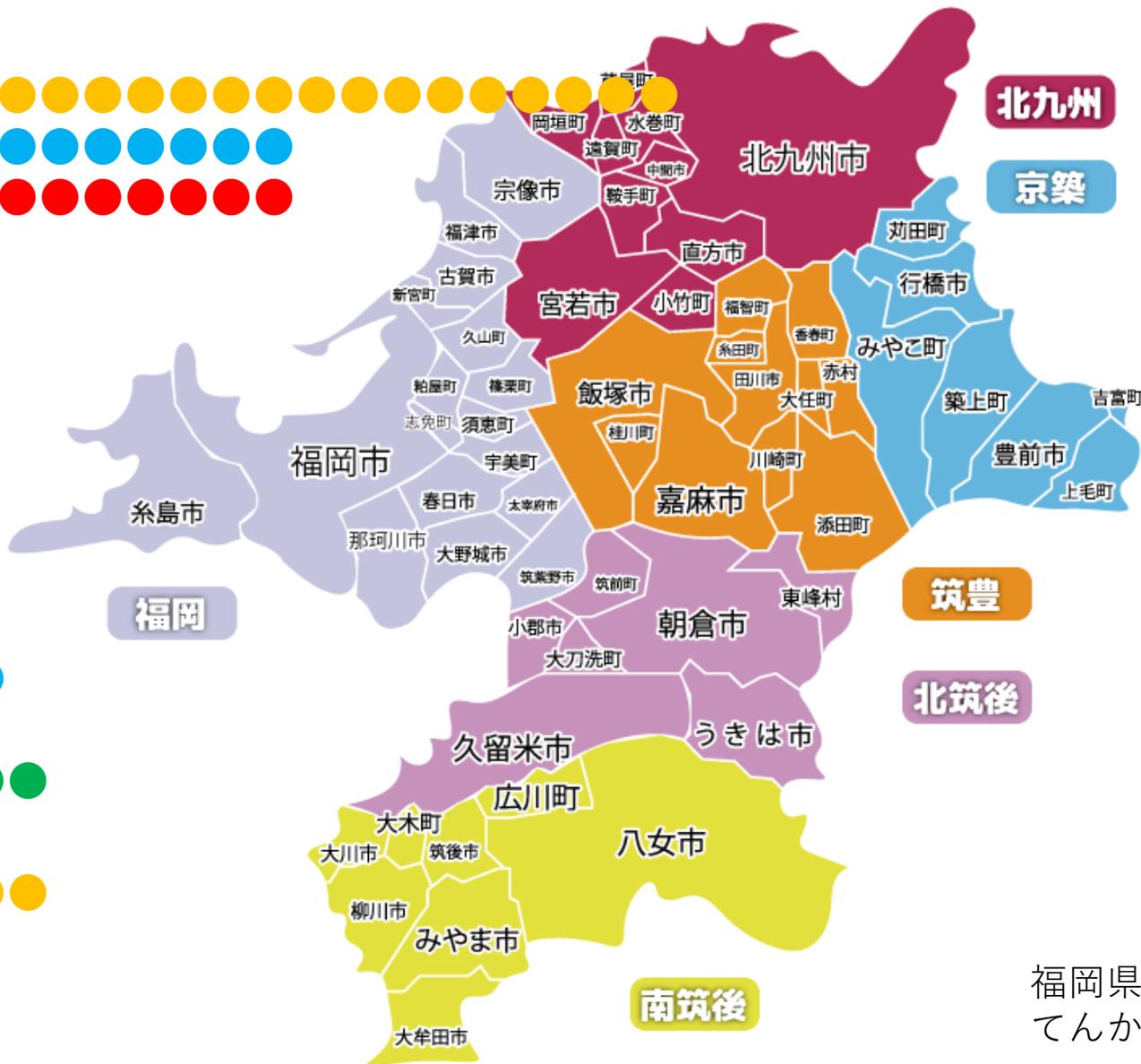
北筑後

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



南筑後

小児科
脳神経内科
脳神経外科
精神科



- 精神科の関与が少ない
- 福岡市以外のでんかん支援ネットワーク施設が少ない
- 関心がない
- 脳波検査をできない（資金、診療報酬、判読できる技師・医師）

福岡県精神科病院協会理事会

2024年7月16日

てんかん地域診療連体制携整備事業
福岡県てんかん支援拠点病院のご紹介

地域病院勉強会 行橋記念病院 2024年9月3日

てんかん診療
基礎知識, 思春期～成人発症てんかん, 医療連携

県職員研修会 WEB開催 2025年3月5日

精神障害への理解を深める講演会
てんかんの基礎について

医療関係者対象の協議会、勉強会

- 1) 福岡県てんかん治療医療連携協議会 年2回
- 2) 福岡県てんかん支援拠点病院 てんかん医療運営委員会 年3回
- 3) 福岡臨床と脳波懇話会（月例会）のWEB開催
 - 第555回 2023年5月17日
 - 第556回 2023年6月21日
 - 第557回 2023年9月20日
 - 第558回 2023年11月15日
 - 第559回 特別講演会 2024年2月9日
 - 第560回 2024年2月21日
- 4) 脳波判読WEBセミナー WEB + 対面
 - 脳波判読の基礎
 - モニタージュ、Phase reversal
 - アーチファクト
 - 正常亜型、睡眠
 - 徐波・意識障害
 - 焦点てんかん
 - 全般てんかん
 - Critical care EEG
- 5) 福岡県てんかん支援拠点病院 てんかんカンファレンス 対面 + WEB 毎月1回




てんかんって何？


どんな検査があるの？


治療方法は？


発作が起こった時


注意すること

- 正確なてんかんの診断～長時間ビデオ脳波モニタリング
- 年齢と経過に応じた最適な薬物治療
- 薬剤抵抗性てんかんの外科治療
- 移行期医療
- 地域のクリニック、診療所、病院、訪問医療医との連携
高齢発症てんかんの周知
- てんかん医療に従事する人材育成
- 切れ目のない支援

常勤てんかん専門医 7名
てんかん研修医 7名



福岡県てんかん支援拠点病院 九州大学病院

〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1
092-642-4379 (てんかん支援拠点病院事務局直通)

Mail: epilepsy@jimu.kyushu-u.ac.jp

ホームページ: <https://epilepsy.kyushu-u.ac.jp>



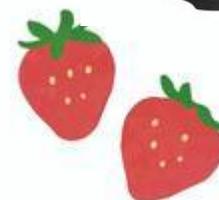


拠点病院としての活動

- てんかん総合講座(てんかん協会との共催)
- てんかん支援拠点病院研修会
- 市民公開講座
- 年7回の福岡臨床と脳波懇話会(WEB)
- 年8回の脳波判読レクチャー(WEB)
- 毎月のでんかん外科カンファレンス
- 隔週のでんかん内科カンファレンス
- 年3回のでんかん医療運営委員会
- オンライン診療
- 年2回の福岡県てんかん治療医療連携協議会開催
- てんかん相談窓口(月曜～金曜の10時～15時)



福岡



第14回

全国てんかんセンター協議会 (JEPICA) 総会

会場：アクロス福岡

日程：2027年 2月 12~14日



第14回
全国てんかんセンター協議会 (JEPICA) 総会
福岡大会 2027

2027.2.12(金)-14(日)

会場 アクロス福岡

会長 重藤 寛史
副会長 酒田 あゆみ
事務局長 向野 隆彦



アクロス福岡
ACROS Fukuoka

1 日 月 火 水 木 金 土
2027 3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30
31

2027 2月

3 日 月 火 水 木 金 土
2027 7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30 31

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 建国記念の日	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23 天皇誕生日	24	25	26	27
28	1	2	3	4	5	6